

2025年度 カリキュラムツリー（コース名:グローバル留学コース）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。
1. 海外の大学に留学することによって、日本国内外で通用するホスピタリティ又はビジネスの高い専門スキルを身につけている。
2. 3年間に渡って海外生活を積むことで、世界中の人と、語学力を含む、高いレベルのコミュニケーションを図ることができる。
3. 日本を離れることにより、客観的に日本人、日本文化を理解し、伝えることができる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。
1、三つの分類に添って編成されている。 - 幅広い知識、教養を身につけ、国際文化の理解を深める - ホスピタリティ、及びビジネス分野における専門知識を身につけ、現代社会を理解する - コミュニケーション力を高め、実践で使える語学力を習得する
2、インターンシップなどを行い、学んだことを実務に活かす訓練をする。
3、海外の大学に通うことで、日本とは違った角度から専門分野やコミュニケーション能力を学ぶ。
4、海外で生活する事により、授業だけでは理解できないその国の文化、歴史、人々の営みを学ぶ。

分類	1年						2年、3年			4年		
	春学期			秋学期			春学期/秋学期			春学期/秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
幅広い知識、教養を身につけ、国際文化の理解を深める	簿記Ⅰ	演習	2	簿記Ⅱ	演習	2	MS Office 資格講座	講義	3			
	国際関係論Ⅰ	講義	2	アメリカ文化研究Ⅰ	演習	4	会計学	講義	3			
	メンタルヘルス	講義	2	アメリカ文化研究Ⅱ	演習	4	人事マネジメント	講義	3			
	公務員養成講座Ⅰ	講義	2	現代社会研究	演習	1	組織行動学	講義	3			
				公務員養成講座Ⅱ	講義	2	統計学	講義	3			
							プログラミング	講義	3			
観光、及びビジネス分野における専門知識を身につけ、現代社会を理解する	観光概論	講義	2	ビジネス論	講義	2	金融マネジメント	講義	3	国際経営管理	講義	2
	エアライン業界論	講義	2	ビジネス情報処理Ⅱ	演習	1	国際観光学	講義	3	財務管理	講義	2
	◆ホテルビジネス論	講義	2	ファイナンス論Ⅱ	講義	2	経営学	講義	3	人事管理	講義	2
	衣食住ビジネス概論	講義	2				経済学Ⅰ	講義	3	ホスピタリティマネジメント	講義	2
	ビジネス情報処理Ⅰ	演習	1				経済学Ⅱ	講義	3	マーケティング	講義	2
	ビジネス法規Ⅰ	講義	2				国際経済経営	講義	3			
	ファイナンス論Ⅰ	講義	2				マーケティング	講義	3			
	プロトコールマナー	講義	2									
	ホスピタリティ演習	演習	2									
コミュニケーション力を高め、実践で使える語学力を習得する	英語資格 IELTSⅠ	講義	1	英語資格 IELTSⅡ	講義	2	IELTS リスニングと読解	演習	3			
	実用中国語Ⅰ	演習	2	実用中国語Ⅱ	演習	2	英語リスニング、スピーキング	演習	3			
	実用英会話Ⅰ	演習	1	行動心理学	講義	2	上級英作文	演習	3			
	◆観光英語Ⅰ	演習	1	コミュニケーション演習	演習	2	英作文	演習	3			
	時事英語	演習	1				乗務員、添乗員英語	演習	3			
121	31			26			54			10		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
ホテルビジネス論	ホテルビジネス実務検定	観光英語	観光英語検定				

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： 観光コミュニケーションコース ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。
1. 幅広い知識、高い教養を身につけ、日本文化・国際文化の理解を深めることができる。
2. 現代社会を理解し、観光ビジネス分野における専門知識を身につけている。
3. コミュニケーション力を高め、実践で使える語学力を習得している。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではコースディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。
1. 「国際教養」「現代社会の理解」「コミュニケーション・語学力」という三つの分類に沿って編成されている。
2. 観光学研修、アメリカ英語研修（PSU短期留学）などを行い、研修報告会等により学習成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
【国際教養】 幅広い知識、高い教養を身につけ、日本文化・国際文化の理解を深める	◆プロトコールマナー	講義	2	アメリカ文化研究Ⅰ	演習	4	国際関係論Ⅱ	講義	2	国際文化芸術論	講義	2
	国際関係論Ⅰ	講義	2	アメリカ文化研究Ⅱ	演習	4	茶道概論	講義	2	茶道実習Ⅱ	実習	1
	ホスピタリティ演習	演習	1				茶道実習Ⅰ	実習	1	◆ホスピタリティ・サービス演習Ⅰ	演習	1
							◆ホスピタリティ・サービス演習Ⅱ	演習	1			
							茶文化研究	演習	1			
【現代社会の理解】 観光ビジネス分野における専門知識を身につけ、現代社会を理解する	観光概論	講義	2	◆現代社会研究Ⅰ	演習	1	◆ビジネス接遇マナーⅠ	講義	2	国際ビジネス論Ⅰ	講義	2
	エアライン業界論	講義	2				マスコミュニケーション研究Ⅰ	演習	1	社会心理学Ⅰ	講義	2
	◆ホテルビジネス論Ⅰ	講義	2				国際ツーリズム論Ⅰ	講義	2			
【コミュニケーション・語学力】 コミュニケーション力を高め、実践で使える語学力を習得する	実用英会話Ⅰ	演習	1	海外語学演習Ⅰ	演習	4	実用英会話Ⅱ	演習	1	◆英語資格講座ⅡⅠ	演習	1
	◆観光英語ⅠⅠ	演習	1	海外語学演習Ⅱ	演習	4	◆英語資格講座ⅠⅠ	演習	1	英語プレゼンテーションⅠⅠ	演習	1
	時事英語ⅠⅠ	演習	1				◆観光英語ⅡⅠ	演習	1			
56	14			17			15			10		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
プロトコールマナー	マナー・プロトコール検定3級	現代社会研究Ⅰ	世界遺産検定Ⅰ	英語資格講座ⅠⅠ	TOEICⅠⅠ	英語資格講座ⅡⅠ	TOEICⅠⅠ
		現代社会研究Ⅱ	ニュース時事能力検定Ⅰ	観光英語ⅠⅠ	観光英語検定ⅠⅠ	ホスピタリティ・サービス演習ⅠⅡ	レストランサービス技能検定ⅠⅠ
ホテルビジネス論ⅠⅠ	ホテルビジネス実務検定ⅠⅠ			ホスピタリティ・サービス演習ⅠⅡ	レストランサービス技能検定ⅠⅠ		
観光英語ⅠⅠ	観光英語検定ⅠⅠ			ビジネス接遇マナーⅠⅠ	サービス接遇検定2級ⅠⅠ		

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： ビジネス・教養コース）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、オフィスワーカーに求められる情報処理能力や AI技術を活用した有益な情報の抽出、更にはビジネスマナー及び専門知識を身につけている。

2、コミュニケーションスキルやチームワークを養うことで、創造的思考と倫理的判断力を備え、共感することができる。

3、グローバル化が進むビジネス環境に対応できる柔軟な理解力、基礎的な知識や語学力を習得している。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、一般及び医療事務・金融サービス・公務員という三つの分類に添って編成されている。

2、ビジネス分野における様々なテーマについてのグループディスカッションやプレゼンテーションを行い、学修成果を発表する。

	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
分類	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
#ERROR!	公務員養成講座Ⅰ	講義	2	公務員養成講座Ⅱ	講義	2	公務員養成講座Ⅲ	講義	2	社会心理学	講義	2
				行動心理学	講義	2						
#ERROR!	衣食住ビジネス概論	講義	2	◆医療レセプトⅠ	講義	2	◆ビジネス情報処理Ⅲ	演習	1	印象管理	演習	1
	◆実用ボールペン習字Ⅰ	演習	1	◆医療レセプトⅡ	講義	2	ビジネス心理学	講義	2	社会人レディネス	講義	2
	◆ビジネス情報処理Ⅰ	演習	1	◆医療レセプトⅢ	講義	2	ビジネス法規Ⅱ	講義	2	ビジネスホスピタリティⅡ	演習	1
	ビジネス法規Ⅰ	講義	2	◆実用ボールペン習字Ⅱ	演習	1	マーケティング概論	講義	2	◆茶道実習Ⅱ	演習	1
	◆ビジネスマナーⅠ	演習	1	◆ビジネス情報処理Ⅱ	演習	1	◆茶道概論	講義	2			
	コミュニケーション演習	演習	1	ビジネスホスピタリティⅠ	演習	1	◆茶道実習Ⅰ	演習	1			
	芸術文化演習	演習	1	◆ビジネスマナーⅡ	演習	1						
				◆ITイントロダクション	講義	2						
#ERROR!	◆ファイナンス論Ⅰ	講義	2	◆ファイナンス論Ⅱ	講義	2	金融リテラシー	講義	2			
	◆簿記Ⅰ	演習	1	◆簿記Ⅱ	演習	1						
54	14			19			14			7		
	資格取得科目			資格取得科目			資格取得科目			資格取得科目		
	科目名	検定・資格名		科目名	検定・資格名		科目名	検定・資格名		科目名	検定・資格名	
	ビジネス情報処理Ⅰ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定（Word）		医療レセプトⅠ	医療事務管理士		ビジネス情報処理Ⅲ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定（Power Point）		茶道実習Ⅱ	千家茶道の心得 茶道裏千家初級許	
	ビジネスマナーⅠ	ビジネスマナー検定		医療レセプトⅡ	医療事務管理士							
	実用ボールペン習字	日本書写技能検定協会 硬筆書写技能検定 3級		医療レセプトⅢ	医療事務管理士		茶道概論	千家茶道の心得 茶道裏千家初級許				
			実用ボールペン習字	日本書写技能検定協会 硬筆書写技能検定 3級		茶道実習Ⅰ	千家茶道の心得 茶道裏千家初級許					
	簿記Ⅰ	日本商工会議所 簿記検定 3・2・1級		簿記Ⅱ	日本商工会議所 簿記検定 3・2・1級							
	ファイナンス論Ⅰ	ファイナンシャルプランニング技能士3級		ファイナンス論Ⅱ	ファイナンシャルプランニング技能士3級							
				ビジネス情報処理Ⅱ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定（Excel）							
				ITイントロダクション	ITパスポート							
				ビジネスマナーⅠ	ビジネスマナー検定							

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： ライフデザインコース 春学期 ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、社会人基礎力を習得し、社会とのつながりや貢献の仕方などを自由に選択できる。
2、多岐にわたる本学開講科目より自由に選択し履修することにより、社会学の基礎知識を習得している。
3、グローバル社会に対応したホスピタリティスキル、語学力、コミュニケーション力等を習得している。
4、サステナビリティな社会を理解し行動できる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、芸術・伝統文化、コミュニケーション(国際関係を含む) 社会人基礎力等三つの分類に添って編成されている。
2、プレゼンテーション 作品制作 卒業論文発表を通して学習成果を発表する。
3、多岐にわたる本学開講科目より自由に選択し、個々にあった学習プログラムで学修できる。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
日々の生活に豊かな教養と彩りを得るため、文化・芸術分野における基礎知識の学修をする	◆茶道実習Ⅰ	実習	1	◆茶道実習Ⅱ	実習	1	日本文化演習Ⅰ	演習	1	日本文化演習Ⅱ	演習	1
	近代芸術論	講義	2	印象管理	演習	1	◆茶道実習Ⅲ	実習	1	◆茶道実習Ⅳ	実習	1
	家庭料理	実習	1	美と食	講義	2	◆和装美学	実習	2	煎茶実習	実習	1
	茶道概論	講義	2	セルフスタイリング	演習	1	セルフメイクアップ	実習	1	◆アロマセラピー	演習	1
							フラワーデザイン	実習	1			
							日本料理・和菓子実習	実習	2			
	芸術文化演習(認定)	演習		芸術文化演習(認定)	演習		芸術文化演習(認定)			芸術文化演習(認定)	演習	1
社会人として実践的に活用出来る事柄を学修をする	◆ビジネス情報処理Ⅰ	演習	1	◆ビジネス情報処理Ⅱ	演習	1	WebデザインⅠ	演習	1	WebデザインⅡ	演習	1
	プロトコールマナー	講義	2	コミュニケーション演習	演習	1						
				Webマーケティング論	講義	2						
現代社会の基礎的教養と、国際社会について理解を深める	経済学	講義	2	コーポレートファイナンス	演習	2	◆英語資格講座Ⅰ	演習	1	◆英語資格講座Ⅱ	演習	1
							サステナビリティ概論	講義	2			
41	11			11			12			7		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
茶道実習Ⅰ	裏千家初級許状	茶道実習Ⅱ	裏千家茶道初級許状	茶道実習Ⅲ	裏千家中級許状	茶道実習Ⅳ	裏千家茶道中級許状
ビジネス情報処理Ⅰ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定 (Word)	ビジネス情報処理Ⅱ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定 (Excel)	和装美学	山野流着装着付師初・中伝習	アロマセラピー	アロマセラピー検定 1・2級
				英語資格講座Ⅰ	TOEIC	英語資格講座Ⅱ	IELTS

Kコースでは、学生各自の夢や目標、将来設計に合わせて他コース履修を積極的に実施する。

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： ライフデザインコース 秋学期 ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、社会人基礎力を習得し、社会とのつながりや貢献の仕方などを自由に選択できる。
2、多岐にわたる本学開講科目より自由に選択し履修することにより、社会学の基礎知識を習得している。
3、グローバル社会に対応したホスピタリティスキル、語学力、コミュニケーション力等を習得している。
4、サステナビリティな社会を理解し行動できる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、芸術・伝統文化、コミュニケーション(国際関係を含む) 社会人基礎力等三つの分類に添って編成されている。
2、プレゼンテーション 作品制作 卒業論文発表を通して学習成果を発表する。
3、多岐にわたる本学開講科目より自由に選択し、個々にあった学習プログラムで学修できる。

分類	1年						2年					
	秋学期			春学期			秋学期			春学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
日々の生活に豊かな教養と彩りを得るため、文化・芸術分野における基礎知識の学修をする	◆茶道実習Ⅱ	実習	1	◆茶道実習Ⅰ	実習	1	日本文化演習Ⅱ	演習	1	日本文化演習Ⅰ	演習	1
	印象管理	演習	1	近代芸術論	講義	2	◆茶道実習Ⅳ	実習	1	◆茶道実習Ⅲ	実習	1
	美と食	講義	2	家庭料理	実習	1	煎茶実習	実習	1	◆和装美学	実習	2
	セルフスタイリング	演習	1	茶道概論	講義	2	◆アロマテラピー	演習	1	セルフメイクアップ	実習	1
										フラワーデザイン	実習	1
										日本料理・和菓子実習	実習	2
	芸術文化演習(認定)	演習		芸術文化演習(認定)	演習		芸術文化演習(認定)	演習	1	芸術文化演習(認定)		
社会人として実践的に活用出来る事柄を学修をする	◆ビジネス情報処理Ⅱ	演習	1	◆ビジネス情報処理Ⅰ	演習	1	WebデザインⅡ	演習	1	WebデザインⅠ	演習	1
	コミュニケーション演習	演習	1	プロトコールマナー	講義	2						
	Webマーケティング論	講義	2									
現代社会の基礎的教養と、国際社会について理解を深める	コーポレートファイナンス	演習	2	経済学	講義	2	◆英語資格講座Ⅱ	演習	1	◆英語資格講座Ⅰ	演習	1
							サステナビリティ概論	講義	2			
41	11			11			9			10		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
茶道実習Ⅱ	裏千家茶道初級許状	茶道実習Ⅰ	裏千家初級許状	茶道実習Ⅳ	裏千家茶道中級許状	茶道実習Ⅲ	裏千家中級許状
ビジネス情報処理Ⅱ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定(Excel)	ビジネス情報処理Ⅰ	マイクロソフトオフィススペシャリスト検定(Word)	アロマテラピー	アロマテラピー検定1・2級	和装美学	山野流着装着付師初・中伝習
				英語資格講座Ⅱ	IELTS	英語資格講座Ⅰ	TOEIC

Kコースでは、学生各自の夢や目標、将来設計に合わせて他コース履修を積極的に実施する。

2025年度カリキュラムツリー（コース名:ブライダルコース）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、家族や社会について考察する力を身につけている。
2、変動する顧客ニーズに対し提案・対応することができる。
3、ブライダルビジネス業界で必要な対話力と即戦力、及び資格を習得している。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、ブライダルビジネス、国際理解、社会創造という三つの分類に添って編成されている。

2、1年次より学内外での模擬挙式・披露宴を行い、学修成果を発表している。また、産官学連携イベント等に参加し社会貢献を行っている。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
「ブライダルビジネス」 ホテル・結婚式場、旅行代理店、服飾美容など、幅広い分野を包括するブライダルビジネスにおける資格取得に向けて、専門知識、技術を修得している。	◆ブライダル総論Ⅰ	講義	2	◆ブライダル総論Ⅱ	講義	2	◆パーソナルカラー	講義	2	ビジュアルアーツ	演習	1
	ブライダルオペレーションⅠ	実習	2	ブライダルオペレーションⅡ	実習	2	パフォーマンス研究	演習	1	コスチューム造形演習	演習	1
	ブライダルプランニングⅠ	演習	2	ブライダルプランニングⅡ	演習	2	空間プロデュース	実習	2	メディアプランニング	演習	2
	◆ブライダルコスチューム	演習	2	フラワーデザイン演習Ⅰ	演習	1	フラワーデザイン演習Ⅱ	演習	1			
	ブライダルヘアメイク	実習	1	ウエディングプロデュース	演習	1	チームコミュニケーションスキル	実習	2			
				ブライダルアイテムデザイン	演習	1	フードプランニング	演習	2			
「国際理解」 海外挙式や在日外国人の増加など、グローバル化に対応できる語学を修得し、異文化理解を深め、他者とのコミュニケーションができる。	◆海外ウエディング	講義	2	ホテルビジネス論	講義	2	◆ホスピタリティ・サービス演習Ⅰ	演習	1	◆ホスピタリティ・サービス演習Ⅱ	演習	1
	◆プロトコールマナー	講義	2									
「社会創造」 幸福度の高い社会の実現を目指し、家族と地域社会について調査研究し、社会の様々な人々と共生できる感受性、対話力、洞察力、問題解決力を身につけている。	◆情報処理演習	演習	1	ブランディング論	演習	2	恋愛と結婚	演習	2	美と食	講義	2
	和装美学演習Ⅰ	演習	1	◆和装美学演習Ⅱ	演習	1				行動心理学	講義	2
										コミュニケーションスキル	演習	2
53	15			14			13			11		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
ブライダル総論Ⅰ ブライダル総論Ⅱ 海外ウエディング ブライダルコスチューム プロトコールマナー	BIA3級ブライダル コーディネート技能士 ABC協会ドレススタイ マナー・プロトコール	ブライダル総論Ⅱ 和装美学演習Ⅰ	BIA3級ブライダルコ 京都きもの総合学院	パーソナルカラー 和装美学演習Ⅱ ホスピタリティ・サービス演習Ⅰ	パーソナル検定3級 京都きもの総合学院 レストランサービス技能士（3級）	ホスピタリティ・サービス演習Ⅱ	レストランサービス技能士（3級）

2025年度 カリキュラムツリー（コース名:テーマパークダンス・バレエコース）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。
1. 心身の健全な発達、明るく豊かな生活の形成に必要な身体活動を身につけている。
2. ダンスの基本から応用まで様々なダンススキルを高め、めざすダンススタイルの幅を広げることができる。
3. エンターテインメントやフィットネス業界で活躍するために必要な人間力、課題解決力を持ち、様々な場面で臨機応変に対応することができる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。
1. 「明るく豊かな生活の形成に必要な健康管理の方法を学ぶ」「ダンサーとして活躍するために必要な身体表現の方法を学ぶ」「エンターテインメント業界に必要な人間力、専門的なダンス力、指導力を身につける」という三つの分類に添って編成されている。
2. 卒論公演、学内や地域で積極的にダンスの学修成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
「健康管理」 明るく豊かな生活の形成に必要な健康管理の方法を学ぶ	トレーニングの基礎Ⅰ	演習	1	トレーニングの基礎Ⅱ	演習	1	トレーニング研究Ⅰ	演習	1	トレーニング研究Ⅱ	演習	1
	◆レクリエーション実技(通年)	演習		◆レクリエーション実技(通年)	演習	2	◆レクリエーション概論	講義	2			
	◆リゾートアクティビティー(集中)	演習	1	生涯スポーツ論	講義	2	◆レクリエーション校外実習(集中)	実習	1			
「身体表現」 ダンサーとして活躍するために必要な身体表現の方法を学ぶ	ジャズダンスⅠ	演習	1	ジャズダンスⅡ	演習	1						
	タップダンス(通年)	演習		タップダンス(通年)	演習	2	ジャズダンス研究(通年)	演習		ジャズダンス研究(通年)	演習	2
	バレエの基礎Ⅰ(通年)	演習		バレエの基礎Ⅰ(通年)	演習	2	バレエ研修(通年)	演習		バレエ研修(通年)	演習	2
	バレエの基礎Ⅱ(通年)	演習		バレエの基礎Ⅱ(通年)	演習	2	テーマパークダンス・バレエ(通年)	演習		テーマパークダンス・バレエ(通年)	演習	2
	アクティング	演習	1	ヴォーカル基礎	演習	1	コンテンポラリーダンスⅠ	演習	1	コンテンポラリーダンスⅡ	演習	1
				Kポップダンス	演習	1	スタイルジャズⅠ	演習	1	スタイルジャズⅡ	演習	1
「ダンスビジネス」 エンターテインメント業界に必要な人間力、専門的なダンス力、指導力を身につける	テーマパークダンスⅠ(通年)	演習		テーマパークダンスⅠ(通年)	演習	2	テーマパークダンスⅡ(通年)	演習		テーマパークダンスⅡ(通年)	演習	2
	シアタージャズⅠ	演習	1	シアタージャズⅡ	演習	1	オーディション対策(通年)	演習		オーディション対策(通年)	演習	2
	ミュージカル演習	演習	1				ジャズヒップホップⅡ(通年)	演習		ジャズヒップホップⅡ(通年)	演習	2
	ジャズヒップホップⅠ(通年)	演習		ジャズヒップホップⅠ(通年)	演習	2	ジャズファンクⅠ	演習	1	ジャズファンクⅡ	演習	1
	ヒップホップダンス研究Ⅰ	演習	1	ヒップホップダンス研究Ⅱ	演習	1	ミュージカルダンス(通年)	演習		ミュージカルダンス(通年)	演習	2
										エンターテインメント研究(集中)		1
53	7			20			7			19		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
レクリエーション実技(通年)	レクリエーション・インストラクター	レクリエーション実技(通年)	レクリエーション・インストラクター	レクリエーション校外実習	レクリエーション・インストラクター	レクリエーション概論	レクリエーション・インストラクター
リゾートアクティビティー(集中)	PADIオープンウォーター・ダイバー						

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： インテリアデザインコース ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、インテリアコーディネーターに必要な知識と技術を取得している。
2、学んだ知識と技術を用いてインテリア表現をすることができる。
3、最新情報を取得し、ニーズに応じたインテリア提案をすることができる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではコースディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開しています。

1、コースカリキュラムは「生活空間における美的感覚を養う」「造形物の持つデザイン性を考え、より美しく機能的なディテールについて感覚を高める」「インテリアコーディネーターなど、資格試験合格を目指し試験対応力を身に付ける」という三つの分類に添って編成されています。
2、インテリアボードの発表会や卒業制作発表会等を行い、学修成果を発表しています。

	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
生活空間における美的感覚を養う。	インテリア色彩学	講義	2	茶道実習Ⅱ（後期）	実習	1	インテリアフォトグラフ	演習	1	建築史	講義	2
	基礎デッサン	演習	1									
	茶道概論	講義	2									
	茶道実習Ⅰ（前期）	実習	1									
	インテリア表現法	演習	2									
造形物の持つデザイン性を考え、より美しく機能的なディテールについて感覚を高める。	設計製図	演習	2	透視図法	演習	2	モデリング	演習	1	インテリア工芸演習	演習	1
	デザイン演習	演習	1	インテリアデザイン論	講義	2	リノベーション概論	演習	2	インテリア演習	演習	1
	店舗ディスプレイ演習	演習	2	インテリアスタイリングⅠ	演習	2	インテリアスタイリングⅡ	演習	2	国際文化芸術論	講義	2
							インテリアグラフィックス	演習	2	インテリアスタイリングⅢ	演習	2
インテリアコーディネーター、キッチンスペシャリスト、インテリアプランナーなど、資格試験を目指し、試験対応を的確に身につける。	◆インテリアコーディネートⅠ	講義	2	◆インテリアコーディネートⅢ	講義	2	◆3Dモデリング（ベクターワークス）	演習	2	◆リテイルマーケティング	講義	2
	◆インテリアコーディネートⅡ	講義	2	◆スペースデザイン	演習	2	◆ビジネス接遇マナー	講義	2			
				◆建築CAD演習	演習	2	◆ヴィジュアルマーチャンダイジングⅠ	演習	2			
							インテリア設計	演習	2			
56	17			13			16			10		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
インテリアコーディネートⅠ	インテリアコーディネーター	スペースデザイン	ベースデザイナー検定Standard	ビジネス接遇マナー	サービス接遇検定 2級	リテイルマーケティング	販売士2・3級
インテリアコーディネートⅡ	インテリアコーディネーター	建築CAD演習	建築CAD検定3級	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅠ	商品装飾展示技能検定		
		インテリアコーディネートⅢ	インテリアコーディネーター	3Dモデリング（ベクターワークス）	ベースデザイナー検定Expert		
				インテリア設計	2級インテリア設計士		

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： ファッションビジネスコース ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、美意識の芽を育て、ファッション業界で必要とされる専門知識を身につけている。
2、感性を磨き、「人・もの・市場」を“観る力”“聴く力”“調べる力”を身につけている。
3、ファッション業界の多様な職種に応える力を身につけている。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、「ファッションビジネスの基礎」「ファッションマーケティングとマーチャンダイジング」「コミュニケーション能力と現場対応力」という三つの分類に添って編成されている。
2、「接客ロールプレイング大会」「卒業研究・制作の常設展示」などを行い、学修成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
【ファッションビジネスの基礎】 美意識の芽を育て、ファッション業界で必要とされる専門知識を身につける	◆色彩学	講義	2	サステナブルファッション	演習	2				ファッション造形B	実習	2
	創造性の開発	演習	1	ショッププランニング	講義	2						
	◆被服材料学	講義	2	◆パーソナル色彩学	講義	2						
	◆ファッションビジネス概論	講義	2	ファッション造形A	実習	1						
	ファッション文化史	講義	2									
【ファッションマーケティングとマーチャンダイジング】 感性を磨き、「人・もの・市場」を“観る力”“聴く力”“調べる力”を身につける	トレンドディレクション	演習	1	◆リテイルマーケティング	講義	2	◆ヴィジュアルマーチャンダイジング	演習	2	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅡ	演習	2
							映画とファッション	講義	2	WEBマーケティング	演習	2
							マーケティング概論	講義	2	リテイルマーチャンダイジングⅡ	演習	2
							マーケティングリサーチ	演習	1			
【コミュニケーション能力と現場対応力】 ファッション業界の多様な職種に応えられる力を身につける	接客マナー	演習	2	行動心理学	講義	2	アパレル情報演習	演習	1	広告デザイン	演習	2
	メイクの基礎	演習	1	ファッション販売英語	講義	2	茶文化研究	演習	1	社会心理学	講義	2
				ファッション販売演習	演習	2	パーソナルスタイリング	演習	2	セルフエンパワーメント	演習	2
				ファッションヘアメイクアップ	演習	1	◆プロトコールマナー	講義	2			
56	13			16			13			14		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
ファッションビジネス概論	ファッションビジネス能力検定2・3級	パーソナル色彩学	色彩活用パーソナルカラー検定2級	リテイルマーケティング	販売士検定2・3級	被服材料学	繊維製品品質管理
色彩学	色彩検定2・3級	プロトコールマナー	マナープロトコールマナー検定3級	ヴィジュアルマーチャンダイジングⅠ	商品装飾展示技能検定		

2025年度 カリキュラムツリー（コース名：メイクアップ・コスメティックコース）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、多様なファッションのトータルコーディネートを念頭におき、ビューティーアドバイザーなどの美容業界で活躍できる専門的な技術と能力を身につけている。
2、メイクの基本から応用まで様々な技術と皮膚や化粧品についての正しい理解などメイクアップとコスメティックに関する知識を習得している。
3、課題解決力を持ち、自身の意見をプレゼンテーションをすることができ、様々な場面で臨機応変に対応することができる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、「ビューティー業界における専門知識と技術を学ぶ」「ファッションとのコーディネート幅広く学び、業界で即戦力となる能力を備える」「社会人として必要なコミュニケーション力、社会人基礎力と、様々な場面で対応できる接客力を身につける」という三つの分類に添って編成されている。
2、作品づくり、プレゼンテーション、卒論発表などを行い、学修成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
ビューティー業界における専門知識と技術を学ぶ	◆化粧品概論	講義	2	美肌の基礎	講義	2	◆フェイシャルエステティック	演習	1	セルフボディケア	演習	2
	◆メイクアップ実習Ⅰ	実習	2	化粧品学	講義	2	コスメティック概論	講義	2	化粧品社会学	講義	2
	ヘアメイキングⅠ	演習	1	ヴィジュアル演習	演習	2	ファッションメイクアップ	実習	2	美容英語	講義	2
	美容文化史	講義	2	ヘアメイキングⅡ	演習	1	◆アドバンスネイル	実習	2	特殊メイクアップ実習	実習	2
	特殊メイクアップ演習	演習	2	◆ベーシックネイル	実習	2	ヘアデザイン	実習	1			
	◆メイクアップ概論Ⅰ	講義	2	◆メイクアップ実習Ⅱ	実習	2						
ファッションとのコーディネート幅広く学び、業界で即戦力となる能力を備える				創造性の開発	演習	1	ファッション文化史	講義	2	◆ブライダルコーディネート	演習	2
							和装美学演習	演習	1	キャラクターイメージデザイン	演習	2
							パーソナルスタイリング	演習	2	◆プロフェッショナルネイル	実習	2
										◆メイクアップ概論Ⅱ	講義	2
社会人として必要なコミュニケーション力、社会人基礎力と、さまざまな場面で対応できる接客力を身につける	◆パーソナルカラー	講義	2									
	◆ビジネス接遇マナー	講義	2									
56	15			12			13			16		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
化粧品概論	化粧品検定2級	ベーシックネイル	ネイリスト技能検定 3級 JNAジェルネイル初級	フェイシャルエステティック	認定フェイシャルエステティシャン	ブライダルコーディネート	BIAアシスタントブライダルコーディネーター検定
メイクアップ実習Ⅰ	メイクアップ技術検定 3級	メイクアップ実習Ⅱ	メイクアップ技術検定 2級	アドバンスネイル	ネイリスト技能検定 2級 JNAジェルネイル中級	プロフェッショナルネイル	ネイリスト技能検定 1級 JNAジェルネイル上級
パーソナルカラー	色彩活用パーソナルカラー検定 3級					メイクアップ概論Ⅱ	メンズスタイルアップ検定
ビジネス接遇マナー	サービス接遇検定2級						
メイクアップ概論Ⅰ	メイクアップ知識検定ベーシック						

2025年度 カリキュラムツリー （ コース名： 美容文化コース ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目標とする。

1、短期大学に在籍しながら併設校の名古屋ビューティー専門学校に籍をおく併修制度を取り入れ、幅広い教養を身に付けた美容業界の人材となっている。

2、美容師・理容師国家資格取得レベルに達し、職業に直結した実践的・実務的な専門スキルを身に付け、即戦力として活躍することができる。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、「美容業界における専門的な技術と知識を学ぶ」「美容業界全般において即戦力となる能力を備える」という二つの分類に添って編成されている。

2、ヘアメイクコンテスト、卒業論文発表などを行い、学修成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
美容業界における専門的な技術と知識を学ぶ	美容技術理論Ⅰ（通年）	講義		美容技術理論Ⅰ（通年）	講義	3	美容技術理論Ⅱ（通年）	講義		美容技術理論Ⅱ（通年）	講義	2
	関係法規・制度	講義	1	ビューティーライセンスⅠ（通年）	実習	4	香粧品化学（通年）	講義		香粧品化学（通年）	講義	2
	ベーシックカット	実習	2	和装実習	実習	2	美容文化論（通年）	講義		美容文化論（通年）	講義	2
	ベーシックメイクアップ	実習	2				公衆衛生学	講義	1	感染症学	講義	1
	ベーシックネイル	実習	2				ビューティーマーケティング論	講義	1	消毒法	講義	1
	ビューティーライセンスⅠ（通年）	実習					人体の構造	講義	1	人体の機能	講義	1
							自己プロデュース	講義	1	皮膚病学	講義	1
美容業界全般において即戦力となる能力を備える	デザインメイクアップⅠ	実習	2	ブライダルヘアメイク	実習	2	プロフェッショナルネイル	実習	2	ビューティーライセンスⅤ	実習	2
	カラーコーディネート	講義	1	ドライヘッドスパ	実習	1	ビューティーライセンスⅢ	実習	4	ビューティーライセンスⅥ	実習	3
	ヘアセッティング	実習	2	クリエイティブヘアカラー	実習	2	ビューティーライセンスⅣ	実習	4	ビューティーライセンスⅦ	実習	4
	クリエイティブカット	実習	2	フェイシャルケア	実習	2	ケアビューティー	演習	1	ビューティーライセンスⅧ	実習	4
				アイデザイン	実習	2						
				ボディジュエリー	実習	1						
				デザインメイクアップⅡ	実習	2						
				アドバンスネイル	実習	2						
				メンズカット	実習	1						
				ビューティーライセンスⅡ	実習	2						
				国際ライセンス	実習	2						
80	14			28			15			23		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
◆ベーシックネイル	JNECネイリスト技能検定3級/JNAジェルネイル技能検定初級	◆フェイシャルケア	認定フェイシャルエステティシャン	◆プロffeshionalネイル	JNECネイリスト技能検定1級/JNAジェルネイル技能検定上級		
◆カラーコーディネート	色彩活用パーソナルカラー検定3級	◆ボディジュエリー	ジュエリーペイントアーティスト	◆ケアビューティー	福祉美容師		
◆デザインメイクアップ	日本メイクアップ連盟メイクアップ技能検定2・3級	◆アドバンスネイル	JNECネイリスト技能検定2級/JNAジェルネイル技能検定中級				
	日本メイクアップ連盟アイプロウトリートメント検定2・3級	◆和装実習	京都きもの総合学院認定1級				
		◆アイデザイン	JEC認定アイコーディネーター ベーシック				

2025年度 カリキュラムツリー（コース名： フードビジネスコース ）

コース到達目標

名古屋文化短期大学の定めるディプロマ・ポリシーへ向けた目的達成のために、本コースでは教育課程を通じて、次の能力を学修することを目指す。

1、商品開発やマーケティングなど基本的な知識を身につけている。
2、時流に即した「食」の新しい価値を創造し社会へ提案することができる。
3、フードコーディネーターとしての知識、技術を習得している。

コースカリキュラム・ポリシー

本コースではディプロマ・ポリシーを達成するために下記の表の通りカリキュラムを編成し、授業を展開している。

1、「食の分野における専門的な知識・技術」「社会での即戦力となりえる能力の習得」という三つの分類に添って編成されている。
2、イベント企画・ブランディング・商品開発などを行い、学修成果を発表する。

分類	1年						2年					
	春学期			秋学期			春学期			秋学期		
	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位	科目名	授業形態	単位
食の分野における専門的な知識を身につける	食生活論	講義	2	◆食品学	講義	2	◆食品・公衆衛生学	講義	2			
	◆食文化概論	講義	2	◆調理学	講義	2						
	◆栄養学	講義	2									
食の分野における専門的な技術を身につける	◆調理の基礎	実習	2	調理の応用	実習	2	世界の料理	実習	2	世界のお菓子とパン	実習	2
	◆製菓の基礎	実習	2	製菓の応用	実習	2	製菓技法	実習	2	カフェ実習	実習	2
				製パンと和菓子の基礎	実習	2	ブライダルスイーツ	実習	2	カフェ研究	実習	2
フードビジネス分野において専門的な知識を身につけ、即戦力となりえる能力を備える	◆フードコーディネート論	講義	2	◆フードマネジメント	講義	2	◆フードビジネス	講義	2	フードビジネス演習Ⅱ	演習	1
	◆フードビジネス演習Ⅰ	演習	1				◆プロトコールマナー	講義	2	デジタル情報処理演習	演習	1
				◆フードマーケティング	講義	2	店舗空間デザイン	演習	1	行動心理学	講義	2
				◆フーdstyling	講義	2	フードインストラクター演習	演習	1			
				◆フードクリエイト	講義	2	食の開発と企画	演習	1			
56	13			18			15			10		

資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目		資格取得科目	
科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名	科目名	検定・資格名
食文化概論	フードコーディネーター2・3級	食品学	フードコーディネーター2・3級	食品・公衆衛生学	フードコーディネーター2・3級		
栄養学		調理学		フードビジネス			
調理の基礎		フードマネジメント		プロトコールマナー	マナープロトコール 検定3級		
製菓の基礎		フードマーケティング					
フードコーディネート論		フーdstyling					
フードビジネス演習Ⅰ		フードクリエイト					